＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	幸せづくり　家づくり
グループの名称	幸せづくり　家づくりの会
直近採択グループ番号	06-0598-0635

（グループ代表者）

代表者名	籔　茂樹　代表者印
代表者所属先	株式会社ジール
代表者所在地	広島県山県郡北広島町有田3413
代表者電話番号	0826-72-2292

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ジール
事務局担当者名	籔　広志　印
事務局郵便番号	731-1533
事務局所在地	広島県山県郡北広島町有田3413
事務局電話番号	08-2672-2292
事務局FAX	08-2672-2469
事務局担当者E-mail	hiroshi@zeal-ie.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	幸せづくり　家づくり
２．グループの名称(必須)	幸せづくり　家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0598-0635
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	兵庫県、広島県、山口県、島根県
５．結成年(必須)	2014　年
６．グループ代表者名(必須)	籔　茂樹
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ジール
８．グループ代表者所在地(必須)	広島県山県郡北広島町有田3413
９．グループ代表者電話番号(必須)	0826-72-2292
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ジール
１１．グループ事務局担当者名(必須)	籔　広志
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	731-1533
１３．グループ事務局所在地(必須)	広島県山県郡北広島町有田3413
１４．グループ事務局電話番号(必須)	08-2672-2292
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	08-2672-2469
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hiroshi@zeal-ie.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	一部、原木供給者が海外であるため、念書の入手が困難ため登録を行ってない事業者がある。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	桧	広島県、島根県	合法木材証明制度	3	国内
	桧	島根県	しまねの木認証制度	1	国内
	杉	広島県、島根県	合法木材証明制度	3	国内
	杉	島根県	しまねの木認証制度	1	国内
	ハイブリッドビーム	広島県	合法木材証明制度	3	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	グループ内の施工店の今年度の施工確定棟数、予定棟数をもとに確実に申請できるように分配する。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
一部、原木供給者が海外であるため、念書の入手が困難ため登録を行ってない事業者がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
32	Ⅰ － 8	株式会社三宅材木店		693-0014	島根県出雲市武志町708	0853-21-3255
34	Ⅰ － 12	広島県森林組合連合会		730-0017	広島県広島市中区鉄砲町4番1号	082-228-5111
34	Ⅰ － 13	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	082-371-7141
34	Ⅰ － 14	広島林産中市協同組合		731-3411	広島県山県郡安芸太田町穴４５３－１	0826-23-0236
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
32	Ⅱ － 8	株式会社三宅材木店		693-0014	島根県出雲市武志町708	0853-21-3255
34	Ⅱ － 15	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
34	Ⅱ － 19	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南８－３４	0829-31-1100
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
35	Ⅲ － 5	株式会社田村ビルズ		759-4101	山口県長門市東深川６５３－２	0837-22-2036
32	Ⅲ － 8	株式会社三宅材木店		693-0014	島根県出雲市武志町708	0853-21-3255
34	Ⅲ － 11	三島建材株式会社		720-2102	広島県福山市神辺町東中条１１２０番地1	0849-60-2280
34	Ⅲ － 15	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
34	Ⅲ － 19	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南８－３４	0829-31-1100
28	Ⅲ － 20	ﾖﾄﾞﾌﾟﾚ株式会社		675-2114	兵庫県加西市田原町宮ノ谷３１７９－３	0790-49-1511
34	Ⅲ － 21	小林株式会社		734-0005	広島県広島市南区翠５－２１－１３	082-253-1171
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
32	Ⅳ － 8	株式会社三宅材木店		693-0014	島根県出雲市武志町708	0853-21-3255
34	Ⅳ － 11	三島建材株式会社		720-2102	広島県福山市神辺町東中条１１２０番地1	0849-60-2280
34	Ⅳ － 19	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南８－３４	0829-31-1100
28	Ⅳ － 20	ヨドプレ株式会社		675-2114	兵庫県加西市田原町宮ノ谷３１７９－３	0790-49-1511
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
34	Ｖ － 1	株式会社ジール		731-1533	広島県山県郡北広島町有田３４１３番地	0826-72-2292	○	
35	Ｖ － 5	株式会社田村ビルズ		759-4101	山口県長門市東深川６５３－２	0837-22-2036	○	
28	Ｖ － 7	株式会社平岡不動産		671-1131	兵庫県姫路市大津区天神町２丁目７２番地	079-236-0130	○	
32	Ｖ － 9	桑原技建一級建築士事務所		699-0624	島根県出雲市斐川町上直江2139-5	0853-72-2955	○	
34	Ｖ － 16	有限会社村敏建設一級建築事務所		722-2324	広島県尾道市因島田熊町4657-2	0845-22-0649	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
34	Ⅵ - 1	78791	株式会社ジール		731-1533	広島県山県郡北広島町有田3413番地	0826-72-2292	○	
32	Ⅵ - 2	78435	株式会社machinami		693-0026	島根県出雲市塩冶原町2-4-11	0853-25-2272	○	
34	Ⅵ - 3	78905	有限会社村敏建設		722-2324	広島県尾道市因島田熊町4657番地2	0845-22-0649	○	
35	Ⅵ - 5	79017	株式会社田村ビルズ		759-4101	山口県長門市東深川653－2	0837-22-2036	○	
28	Ⅵ - 7	77802	株式会社平岡不動産		671-1131	兵庫県姫路市大津区天神町2丁目72番地	079-236-0130	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
34	Ⅵ － 1	78791	株式会社ジール	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
32	Ⅵ － 2	78435	株式会社machinami	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
34	Ⅵ － 3	78905	有限会社村敏建設	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
35	Ⅵ － 5	79017	株式会社田村ビルズ	15 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
28	Ⅵ － 7	77802	株式会社平岡不動産	15 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
32	Ⅶ － 10	有限会社イタケン		693-0011	島根県出雲市大津町1114-1	0853-22-3744
34	Ⅶ － 21	小林株式会社		734-0005	広島県広島市南区翠５－２１－１３	082-253-1171
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 幸せづくり　家づくり	（地域型住宅供給対象地域） 兵庫県、広島県、山口県、島根県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 幸せづくり　家づくりの会	（結成年） 2014　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0598-0635	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・断熱材には、天井・壁ともに高性能グラスウールを使用し、サッシはアルミ樹脂複合サッシとする。高性能グラスウールは、通常のグラスウールより密度が高く、繊維が細かいため、グラスウール中の空気が細分化され断熱性能が向上する。アルミ樹脂複合サッシは、アルミより熱を伝えにくい樹脂を複合しており、ガラスもLow-Eガラスのため、冬期の熱損失削減対策だけでなく、夏期の日射取得も削減できる。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・使用する地域材を活用し伝統的である従来工法若しくは、構造材を最小限にしか削らず施工できる金物工法を採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・遮熱、外壁の劣化に備え、陽当たり・通風を考慮した建物の配置計画とする。（隣地との距離、建築基準法の制限を受ける場合は別途）・パッシブデザインを取り入れた建物形状・構造、材料を採用する。	◎
④ ①～③の背景	・中国地方及び兵庫県の気候は、比較的温暖な気候といえるが、地域によっては日本海式気候と瀬戸内気候の2つに分かれている。日本海沿岸から中国山地にかけては、冬季において積雪が多く非常に寒い気候となっている。また、瀬戸内海側は降水量も少なく夏が非常に暑いという特徴がある。これらの気候条件をもとに、地域型住宅の目標設定をしている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	採択された物件以外についても、グループで決めたルールを準用する。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・土台及び柱は3．5寸角以上を使用する。・管柱は含水率15%以下、ヤング係数E－70以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材は、天井・壁ともに高性能グラスウール14K相当・圧100以上を採用する。サッシは、アルミ樹脂複合サッシとする。また、玄関ドアは断熱仕様4．00（W/㎡・K）以上とする。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：上記の2項目に加え、耐力壁の量を建築基準法の1．5倍以上とすることを標準仕様とする。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループでの標準仕様（住設・建材・外装材）を決め統一化することでお客様への提供価格を下げる。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準仕様を変更・追加するときは、グループで会議を開催・決定し、各メーカー等への連絡は一括して事務局にて行う。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・職人講習会を実施し、生産から施工までの無駄をなくす。・講習会終了時にIDを発行し、IDのない業者の現場への入場を禁止する。・毎月の会議の議題とし、協議を行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・上記記載の職人講習会の開催・IDの発行。・実施業況の確認を行う。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・施工基準を定めたチェックリストを活用し、施工精度に差が出ないようにする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：・お客様の要望があれば、グループ内の他の施工店が検査員となり、第三者として検査を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・各施工店が統一の見積書・積算システムを使用し、同一の施工価格とすることで施工店が違うことでの価格差が生じないようにする。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・構造の安定とバランスを考慮する。（耐震等級3相当とする）	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：・各施工店が、週休2日制の導入を進める。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：・施工の出来の良さや工期の短縮、工事に対してのアドバイス等、有益な場合対価を考える。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：・社会保険に加入してない者は、現場に入れないように入場者リストを作成する。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：・現場で朝礼の実施し確認をする。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・断熱材、サッシ等の標準仕様については、定期的に見直しを行う。・グループでの会議を1回/月開催し、会議毎の状況を確認する。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）幸せづくり　家づくり	（地域型住宅供給対象地域）兵庫県、広島県、山口県、島根県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）幸せづくり　家づくりの会	（結成年）2014　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0598-0635	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・共通のチェックシートを使用して、定期的に点検を実施する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：・住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」に登録して、維持管理の経過を蓄積していく。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・住宅履歴蓄積サービスの登録によりweb上にて常時確認を行う。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・共通のチェックシートを使用して、定期的に点検を実施する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・共通のチェックシートを使用して、補修の度合いと要否を判断する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・点検・補修を行った場合、その都度住宅履歴情報蓄積サービスへの登録を行い、実施の確認をする。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・職人講習会、グループ内検討会議により勉強会を行っていく。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・建築段階における構造見学会、完成後の完成見学会において、入居後のメンテナンスの説明会や関係業者を交えたDIY体験会を開催する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・ローンの相談会、暮らし方の相談会（料理・園芸・アロマ・入浴等）の開催をする。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：・グループで行う毎月の会議を維持管理検討委員会を兼ねるものとする。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：・お引越し後の定期点検を行い、30年間実施する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・グループ内の物件情報を共有し、会員が脱退・倒産等で維持管理が出来なくなった場合グループ構成員で対処する。・物件毎に積立金をすることで万が一に備える。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・瑕疵保険に必ず加入し、瑕疵保険会社からの情報提供により勉強会の議題の一つとする。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・職人講習会において、技術研修・指導を行う。毎月の会議において勉強会を開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・共通のチェックシートを使用と写真による確認を行う。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・グループ内で代表を決定し、施工を行った物件の中から選び検査を行う。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：・各施工店の施工計画棟数及び時期を事務局に提出し、その他構成員と協議する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・標準仕様の性能を段階的に上げていき、新たな技術を導入した場合、結果をグループ内で共有し技術の向上を目指す。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・グループ内勉強会を開催し、グループ内で知識の共有を行う。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　8		今年度の参加目標人数　4	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　6		今年度の参加目標人数　4	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・省エネ技術講習会の開催情報を共有する。 ・事務局よりグループ構成員へ参加を呼び掛ける。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：・メーカー各社が行う説明会・研修へ参加し、グループ内でも情報を共有する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：新たな技術等を導入した場合、使用結果をグループ内で共有し、積極的に取り入れていく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 幸せづくり　家づくり	（地域型住宅供給対象地域） 兵庫県、広島県、山口県、島根県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 幸せづくり　家づくりの会	（結成年） 2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0598-0635	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	【土台】 桧　【管柱】 桧又は、杉　【梁・桁】 ハイブリットビーム又は、米松	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・原木供給者、製材業者より毎月情報を開示してもらう。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・原木供給者、製材業者より毎月情報を開示してもらう。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：事務局が随時ヒアリングを行い、地域材の安定的な確保に努める。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：空き家等の古くなった建物を壊すのではなく、再生することで、伝統的なデザインを残していく。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：見学会等のイベントにて襖や障子の張替えを実施し、参加者へ教える。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：各地域で開催されるまちづくりワークショップや街並み散策等のイベントに参加する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：建物だけではなく外構にも竹垣や柚垣等を使用し、和の要素を取り入れる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・職人講習会・見学会開催時に募金を募る。 ・被災地の資材（木材等）の活用に取り組み復興に寄与する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・職人講習会・見学会開催時に募金を募る。 ・被災地の資材（畳表イグサ等）の活用に取り組み復興に寄与する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 幸せづくり　家づくり	（地域型住宅供給対象地域） 兵庫県、広島県、山口県、島根県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 幸せづくり　家づくりの会	（結成年） 2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0598-0635	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

・性能・特徴は、下記内容とする

1、サッシは、アルミ樹脂複合サッシとする。また、玄関ドアは、断熱仕様４．００（W/㎡・K）以上とする。
2、外皮計算をすることで平成２５年省エネ基準に適合する住宅とする。
　＊外皮平均熱還流率：０．８７以下　冷房期の平均日射熱取得率：２．８０以下
3、住宅に使用する水栓は、全て節水型とするか、食器用洗浄機の設置をする。
4、高効率給湯器を設置する。
5、設置する照明器具は全てLED照明とする。
6、室内換気は第３種換気とする。
7、外構工事にて敷地内を緑化を検討する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。